2024年 8月 15日(木) 発売



絵本タイトルよるのかいてんもくば

戦争の悲惨さ、非道さを、悲しく切ない物語を通して静かに問いかける絵本 回転木馬は、子どもにとって平和の象徴。

親にとっては、戦争で二度と子どもを死なせないと誓う、決意の表れです。

終戦後、ある一人のおじいさんが、子どもたちのために回転木馬を作りました。戦争中に空襲で死んだ子たちを乗せてあげたい。そんなおもいもありました。日中は学校帰りの子どもたちでいっぱいなので、おじいさんは夜も回します。その行為を気味悪がる大人もいましたが、おじいさんの死をきっかけに、おじいさんが回転木馬を作った理由を知ることとなり、態度が変わります。おじいさん亡き後、壊される運命にあった回転木馬を残したいと思う人たちが増え、子どもも大人も一緒になって募金が始まります。回転木馬は、まちの人たちの手で守られることになったのです。

注	番線印	さく・おかだ しんご え・ニシハマカオリ	
文書		よるのかいてんもくば	m
		28頁/A4変形判/上製本 定価1,600 円 + 税 ISBN 978-4-86693-993-3 C8793	
		発行:株式会社 三恵社 TEL 052-915-5211 FAX 052-915-5019	

ご注文は JRCへ FAX: 03-3294-2177